

武井 紀子先生（弘前大学人文社会科学部准教授）略歴



- ・昭和 56 年 東京生まれ
- ・平成 22 年 東京大学大学院人文社会系研究科博士課程単位取得退学
- ・日本学術振興会特別研究員などを経て、平成 25 年博士（文学）、平成 26 年より弘前大学に着任。弘前に来て 4 年目になる。

* 今回の講演『古代能代を考^{かんぎょう}える－元慶^{のしるたむろ}の乱と能代営－』について
能代の地は、『日本書紀』に「淳代蝦夷（ぬしろえみし）」とみえるように、蝦夷と呼ばれる人々が住んでいた地として歴史書の中に登場します。今回の講座では、9 世紀元慶年間に北秋田地域を舞台に起こった元慶の乱（蝦夷の反乱）に焦点を当て、史料を紐解きながら、古代能代の様相について考えてみたいと思います。なお営（たむろ）とは、蝦夷に対する朝廷軍の前線基地です。



金子多美江先生（日本子どもの本研究会会員）略歴

1934 年東京生まれ。埼玉県在住。東京都公立小学校教師を定年退職したのち、学校・図書館・公民館などで読書推進活動を行う傍ら、フィリピンの山岳少数民族の村落で学校建設・図書館建設などの教育支援活動を行う。最近では、体力、知力の衰えを痛切に感じているが、先日、日本子どもの本研究会の 50 周年記念に「実践、研究大賞」を頂いてしまったのでもう少し続けなければと思っている。

* 今回の講演『絵本がつなぐ日比交流 23 年－絵本の楽しさを味わいながら－』について

フィリピン・ルソン島山奥の山岳少数民族の村落に学校・図書館を建て、そこに日本の絵本に現地タガログ語の訳を付けて送りながら、ともに成長を続けてきた元気おばさんの涙と笑いの物語です。

先行案内です。野外講座『風の松原散策』11/4（土）実施
奮ってご応募を！！（10 月 28 日まで申し込み必要）
講座時に受付又は塾事務局（090-9538-4018 梅田）へ

- 1 講師：風の松原ガイドの会会員
- 2 風の松原の散策：ガイドの会有志が散策路を案内、小雨決行
*当日は、紅葉も見ながらゆっくり散策の予定です。
- 3 集合場所と時間：10 時迄にいこいの広場（車はサン・ウッド以外に駐車）に集合
- 4 解散予定時間：12 時頃
- 5 解散後、サン・ウッド後ろの 4 丁会館で懇親会を開きます。
弁当と飲み物は用意します（懇親会費 1500 円は当日いただきます）。
☆懇親会のみ参加も歓迎です。
- 6 長袖、長ズボン、帽子を着用ください。
- 7 特に健脚の必要はありません。
- 8 車いすの方も大丈夫です（申し込み時に教えてください）。
- 9 ガイド料の負担はありません。
- 10 申込時に緊急連絡用の電話を教えてください。

